



平成30年度 天皇杯・皇后杯 全日本バレーボール選手権大会

熊本県ラウンド 開催要項

主催 後援 主管 協賛	公益財団法人日本バレーボール協会 熊本日日新聞社、熊本県高等学校体育連盟 熊本県バレーボール協会 全日本空輸株式会社、久光製薬株式会社、日清製粉グループ、丸大食品株式会社、 日本生命保険相互会社、ミズノ株式会社、アシックスジャパン株式会社
1 開催趣旨	本大会は、本協会に登録する全てのチーム(中学生以上)が、1年度を通して「天皇杯」「皇后杯」の名を冠するに相応しい、日本の6人制バレーボール最高のチームとなる栄誉を競うと同時に、バレーボールの競技を通じて体力、人格、精神力の向上を目指し、また日本バレーボール界の発展と普及に寄与することを旨として開催する。
2 開催期間	平成30年 6月 10日(日)
3 会場	山鹿市菊鹿多目的研修集会施設・菊鹿あんずの丘多目的体育館グリーンパルス
4 参加資格	平成30年度公益財団法人日本バレーボール協会個人登録規定により、有効に登録されたチームおよび選手で構成された中学生以上のチーム。
5 競技規則	平成30年度公益財団法人日本バレーボール協会6人制競技規則による。
6 競技方法	原則として3セットマッチのトーナメント戦とする。 ※優勝チームはブロックラウンドへ出場する。 九州ブロックラウンド: 9月 15日(土)~16日(日) 長崎県
7 使用球	天皇杯・皇后杯大会オリジナル球を男女4球ずつ実行委員会から支給し準決勝・決勝より使用する。 男子:ミカサ製(MVA300) / 女子:モルテン製(V5M5000) ※上記以外は通常のモルテン・ミカサボールを使用する。
8 チーム構成	チーム編成 1チームは部長、監督、コーチ、マネージャー、トレーナー各1名、(チームスタッフ)、選手18名以内とする。必要に応じてドクター、通訳1名を加えることができる。 申込み後の選手変更は競技者番号を含めて認められない。なお、各試合の役員・選手14名は、試合ごとにエントリーする。 監督・コーチ・マネージャーのうち1名以上は(財)日本体育協会公認スポーツ指導者に基づく、公認バレーボールコーチ・公認バレーボール上級コーチ、公認バレーボール指導員、公認バレーボール上級指導員の有資格者とする。
9 参加申込	参加申込書にMRSシステムにより出力された「選手一覧」を添えて、6月7日(木)までに必着するよう申し込むこと。(推薦されたチームで参加できない場合は、理由をご連絡のこと。) 参加申込は、原則メールにて申込のこと。期限遅れや電話での申込は受け付けない。 ※「開催要項」「参加申込書」は、協会ホームページへ掲載。
10 申込方法・締切	平成30年 6月 7日(木)
11 代表者会議	平成30年 6月 10日(日) 9時 00分~ 会場:山鹿市菊鹿多目的研修集会施設
12 抽選会	平成30年 6月 8日(金) 19時~ 会場:宇土市体育館
13 開会式	9時30分(予定) 会場:山鹿市菊鹿多目的研修集会施設
14 表彰・閉会式	会場:山鹿市菊鹿多目的研修集会施設(男子) :山鹿市 菊鹿あんずの丘多目的体育館グリーンパルス(女子)
15 その他	・ 審判については一部の試合を、補助役員については全試合を各チームに割り当てるので準備しておくこと。 ・ 大会参加者は、事前に健康診断を受けること。また、選手の健康管理については、チーム及び個人の責任としてこれを受止め十分留意すること。なお、競技中の負傷については、応急処置は行なうが、以後の責任は負わない。 ・ 大会のスポーツ障害保険については、主催者で加入する。 ・ チームスタッフの変更は、開会式の開始前までに競技委員長へ報告すること。 ・ 会場の駐車場は、駐車スペースに限りがあるので出来るだけ乗り合わせをお願いする。

※ 本大会の問合せ

【申込み・問い合わせ先】

〒868-0025 熊本県人吉市瓦屋町1120-1
熊本県バレーボール協会 競技委員長 高見 伸也
Eメールアドレス shinya0930@td6.so-net.ne.jp